

国保コーナー

◆◆◆◆こんなときは14日以内に届出を!◆◆◆◆

入学・卒業・就職の季節です。次のような場合には、忘れずに健康福祉課（仁多庁舎）または税務課（横田庁舎）の窓口へ届出をしてください。

	こんなとき	届出に必要なもの (届出の際には世帯主と対象者のマイナンバー、運転免許証など身元を確認できるものが必要です)
国保に加入するとき	○職場の健康保険をやめたとき ○健康保険等の被扶養者からはずれたとき	印鑑、社会保険資格喪失証明書
国保を脱退するとき (※1)	○職場の健康保険等に加入したとき ○健康保険等の被扶養者になったとき	印鑑、国保と健保の両方の保険証
	○他の市町村へ転出するとき 修学される場合には、学生用保険証を交付します	印鑑、国保の保険証
その他	○国保の保険証をなくしたとき	印鑑、身分を証明するもの

(※1) 健康保険等への加入によって既に国保資格を無くした方が国保の保険証を使って受診された場合、さかのぼって保険者負担額を全額請求させていただくことがありますので、特にご注意ください。

窓口で個人番号の分かるものをご持参ください

平成28年1月1日からマイナンバー制度が始まり、国保の資格取得、限度額適用認定、高額療養費支給申請等の際には個人番号の記載が必要になりました。

役場窓口に来られるときは、必ず持参していただきますようよろしくお願いします。

【問い合わせ先】健康福祉課医療介護保険グループ 有線：31-5123 電話：54-2511

【日本年金機構からのお知らせ】

年金事務所では **年金の予約相談** を実施しています。

ご予約いただくと・・・

- ①お客様のご都合に合わせて、スムーズに相談できます!
- ②相談内容にあったスタッフが事前に準備のうえ、丁寧に対応します!

【相談場所】 松江年金事務所 (松江市東朝日町107番地)

※全国の年金事務所でも相談できます。

【予約相談の時間帯】 8:30~16:00 (月~金曜日)

【予約の申し込み先】

- ・「ねんきんダイヤル」 電話：0570-05-1165
- ・松江年金事務所 電話：0852-23-9540
(自動音声案内①番→②番)



知事から感謝状を贈呈
渡部 初美さん(横田)

渡部初美さんは、平成20年から縁結びボランティア「島根はっぴーこーでいねーたー(はびこ)」としてご活躍され、多くの独身男女の結婚相談に応じ、出会いの場を設定するなど多大な功績があったことから、溝口善兵衛島根県知事から感謝状を贈呈されました。

県内で201名が「はびこ」に登録しており、奥出雲町でも8名の方が結婚相談などに応じています。渡部さんをはじめ「はびこ」の皆さんのご活躍を期待しています。

写真:溝口知事と渡部さん



日本遺産認定記念切手発売

「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」の日本遺産認定を記念して、2月13日から日本遺産構成文化財の写真がデザインされた切手シート(限定1,500部)が販売されました。

2月20日には、恩田博仁多郵便局長より勝田町長に記念切手が贈呈されました。

この記念切手シートは、安来市、雲南市、奥出雲町等の郵便局窓口で購入できます。

写真:恩田仁多郵便局長と勝田町長



誘致企業第1号
(株)セラクが奥出雲町に進出

株式会社セラク(東京都新宿区)が奥出雲町三沢に農業向けITサービス開発拠点と実証施設を新設するため、2月20日、島根県庁において「立地に関する覚書」を島根県、奥出雲町と締結しました。

今年6月頃から三沢地区の古民家の一部を貸事務所として利用し、7月に操業を開始される予定です。

地元生産者と連携しながら研究開発を進め、農業の発展並びに地域産業活性化につながることを期待しています。

写真:左から溝口知事、宮崎代表取締役社長、勝田町長



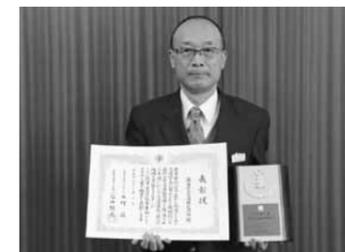
“たたら”の魅力を東京で発信
2会場とも盛況

2月に奥出雲町等主催のたたらに関連した展示が東京都内で開催しました。

19日から24日に青山で開催した「奥出雲と鉄 たたらと刀」、18日から24日に丸の内で開催した「たたら展」の両会場とも、連日多くの人が来場されました。

刀匠とアーティスト・デザイナーのコラボレーションによる刃物や鏝などの作品を通してたたらと奥出雲の魅力を発信することができました。

写真:たたら展では、若手アーティスト・デザイナーと講師が奥出雲でのワークショップを重ねて、今までにない「たたら」の作品を展示



奥出雲交通にプラチナ賞
県内で唯一の受賞

自動車運転安全センターが発行する運転記録証明書の分析結果において一定の成果を上げた事業所を表彰する制度で、3年連続して表彰を受けた事業所に贈られるプラチナ賞を奥出雲交通が受賞されました。

田食道弘常務取締役は、受賞について、「社員一同、プロドライバーとして業務だけでなく、プライベートでも安全運転を心がけている。3年後のプラチナ賞を目指し、他の模範となるよう、社員一同の気を引き締めたい。」と話されました。

写真:プラチナ賞を奥出雲交通が受賞



奥出雲町消防団協力事業所に認定
株式会社サンエイト

奥出雲町消防団協力事業所に株式会社サンエイト(三成)が認定され、3月3日に町より表示証が交付されました。

認定にあたって、佐藤和彦代表取締役社長は「13名の消防団員が出動しやすい体制づくりをすすめ、町民の皆様の安心・安全なまちづくりに貢献したい」とあいさつされました。

この制度は、地域の消防防災力の充実等を一層推進することを目的に認定するもので、今回で10事業所目の認定となりました。

写真:佐藤代表取締役社長と勝田町長